

新年度への活動目標 — 明るい町づくり —

館長 橋 本 昭 二

昨年度に引続いて公民館長のご推薦を受け、今更乍ら責務の重大さを感じます。

活力のある豊かな郷土づくりを目指して「明るい町づくり」推進が目下の課題となっています。

今一つ本年は大代中学校が、学校同和教育の指定を受けた関係上、私達郷土も之に対応した施策が大切な課題の一つともなっています。

之は基本的な人権の問題です。人間一人々々が、お互に尊重され、大切にされなければならぬ事です。

町づくりの根本も亦人造りでありま
す。失われつゝある心の問題、深刻な
過疎意識、非行の問題、学校と地域が
歯車のかみ合わせが出来ない様では、

前進は出来ないものと考えます。相携えて努力して行きたいと存じます。

最近の公民館利用は増加的な傾向にあり、盛んな婦人活動、或は社交ダンス、カラオケ、ゴルフクラブなど、相次ぐグループの誕生、中でも青年のバレーボールを初め、若い人達の活動が目立つことは、何かほのぼのとしたものを感じる昨今です。

集る、学ぶ、楽しむ、伝えてゆく、明るい町づくりにも大きく貢献して行くのではないのでしょうか。

成人病予防について(続)

— 「成人病」大別と成因の概略 —
(其の一)

医師 岡 平

十余余以前になりますが、公民館で成人病とは何かと話し合いをしたのですが「成人病」は糖尿病と云う名称と同一視にならぬのです。

昭和三十三年頃、厚生省が発表した報告書に基づくとされて、一体何が成人病か詳細に病因分類されぬまゝに有ります。

要するに(1)の中の高血圧、それに附随する心臓病と知悉された病「癌」、前述の糖尿病、これを三大成人病とし更に肝臓病を加えると四大病とでも云えるでしょう。

では何故、老人病といわずに成人病と云うのか、何れも若い人や、幼児のかかりそうな病ではありませんが、予防対策を講じて検診しても「私は老人ではない、まだ五十才だ」などと受診する人がない為でもあります。

老人になってからでは遅いと、そこで「成人」としたと云われますが……
(以下次の機会に)

同和教育の

指定校を受けて

大代中学校長 楢 野 三 義

市独自の学校同和教育研究指定については、広報おおだの一里塚(四九号)に記載されていますので、お読みになつた方は、ご存じのことと思えます。

学校同和教育では、昨年から六ヶ年計画で、ブロックごとに、一校ずつ指定校を定め、六ヶ年間で市内二六校の

全校が順次指定を受けることになって
います。今年は、その二年目に当り、
三班（高山ブロック）では、大代中学
校が指定校となり、校内研究を深める
とともに、他の五校と連携をとりなが
ら共通理解に立って、ブロック内の学
校同和教育の推進に努めることになっ
ています。

本校としては、次のような同和教育
目標を掲げ、目標達成に微力ながらも
日夜努力いたしております。

①人間の尊さを認識し、人間尊重に徹
した生徒の育成。

②不合理や偏見・差別を正しく認識し
それを打破しようとする態度の育成。

③共に語り、共に学び、互いにつくす
豊かな人間関係の醸成。

しかし、現実には、思うようにいか
ず毎日が試行錯誤の連続です。同和問
題の解決は地域の方々の、ご理解とご
協力がなくては困難かと思えますので
今まで以上のご協力を賜われますよう
お願い申し上げます。

（詳しくは大田市広報「一里塚」を
お読み下さい。そして同和教育に理

解を深めて頂きたいものと思えます。

明るい町づくり 推進協議会より

協議会事務局

昨年八月に誕生しました明るい町づ
くり推進協議会本年度の総会が去る五
月十八日開催され、任期に伴なう役員
改選が行われ、次の方々が担当される
ことになりました。本年度の運動方針
などは近く各部会が開かれて、それぞ
れ協議の上決定され、実践活動に移る
運びとなります。郷土の明るい町づく
りのため皆さん方の格別なご協力をお
願い致します。

記

会長	花田 三郎
副会長	橋本 昭二、渡 綾子
会計	高崎 章
事務局	松井 幸、横田美恵子
部長（健康・体力）	笹木 光夫
（ふれあい部会）	高村 貢
（豊かな郷土）	渡 敏昭
（づくり部会）	

部長（花づくり部会） 渡利ミヨコ
「お願い」 明るい町づくりにちなん
だ良いご提案やご意見などございまし
たら事務局までお寄せ下さい。

市政懇談会

テーマ「明るい町づくり」

日時 7月19日（木）午後2時

場所 大代公民館

おしらせ

◇鳥取県消防ポンプ操法競技大会

―大代分団、県大会出場―

昨年。一昨年と続いて大田市に於て
優勝の大代分団は、今年七月二十二日
安来市に於て行われる県大会出場が決
まり目下練習に入っております。

皆さんのご声援をお願い致します。

◇新しいグループの紹介

。社交ダンス研修会―夜8時〜10時
毎週水曜日夜、笠井節夫さん他14人
。カラオケ練習会―夜8時〜10時
日曜夜、若手グループ約25人